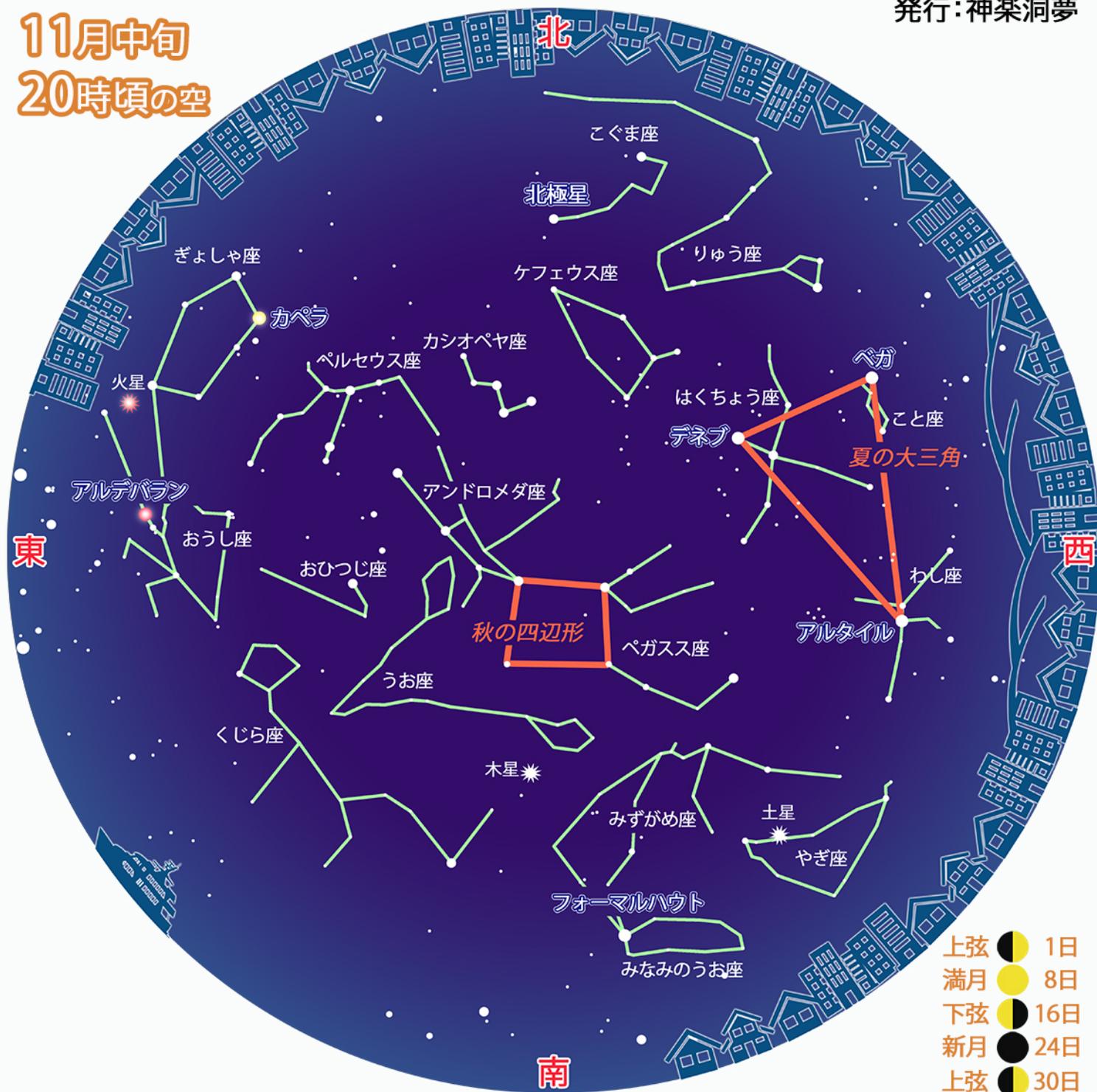


# 神楽通信 No.81

2022年  
11月号

発行:神楽洞夢

11月中旬  
20時頃の空



朝晩ずいぶん冷え込むようになってきました。秋の夜長は星を見るにはちょうどよいので、様々な星座との出会いに期待したいところです。さて、この時季はギリシア神話の大河ドラマともいえる物語の登場人物たちが夜空に上がってきています。ケフェウス国王や、王妃のカシオペア、稀代の美女とされるアンドロメダ王女、勇者ペルセウス、天馬ペガスス、そして恐ろしい”くじら”など…。神話を通して夜空を楽しんでみてはいかがでしょうか。

## 全国で観察可能！皆既月食！

### 皆既月食を見よう！

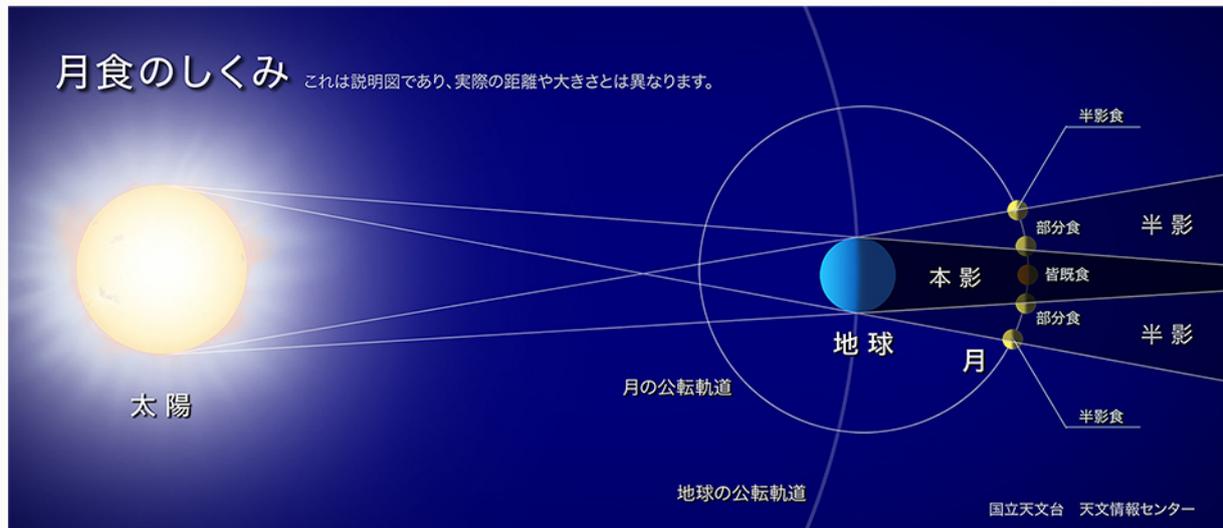
11月8日の夜に皆既月食が起こります。

月食は、太陽の光を反射して輝く月が、地球の影の中を通過する時に起こる、月が暗くなったり欠けたりして見える現象です。

月食は満月の時にしか起こりませんが、満月のたびに毎回月食が起こるわけでもありません。これは太陽の周りを回る地球の公転軌道に対して、月が地球の周りを回る軌道が傾いているためです。皆既月食中は、月の色も変わり、「赤銅色」と呼ばれる怪しげな赤色になります。これは、太陽の光が地球の大気を通過する際に、赤い波長の光だけが残って月に届くからです。実際に見てみると普段とは違う月の様子に圧倒されてしまいます。

### 11月8日の皆既月食の予報

月の出	16時47分
部分食のはじまり	18時09分
皆既食のはじまり	19時16分
食の最大	19時59分
皆既食のおわり	20時42分
部分食のおわり	21時49分



国立天文台 天文情報センター

### 皆既中のもうひとつの「食」

今回の皆既月食のさなかにもうひとつ「食」が起こります。

それは、月が天王星を隠す「天王星食」です。天王星は星の明るさを表す等級では5.6等と、肉眼で見ることのできるギリギリの明るさです。普段の満月では、その明るさに負けて見つけることも難しいですが、皆既月食中の暗い月明かりであれば、いつもより見つけやすいかもしれません。観察には双眼鏡などの道具が必要ですが、せっかくの機会にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

### 11月8日の天王星食の予報



※天王星の大きさは見やすくするため、大きくしています。